

公益社団法人日本語教育学会

個人情報保護管理に関する基本方針

公益社団法人日本語教育学会は、日本語を第一言語としない者に対する日本語教育の研究促進と振興を図り、我が国の教育・学術の発展並びに我が国と諸外国との相互理解及び学術の交流に寄与することを目的とする団体です。本会の取得する個人情報は、この目的に沿って使用するもので、「個人情報保護に関する法律」に基づき、個人情報に関して適用される法令及びその精神を尊重、遵守し、個人情報を適切かつ安全に取り扱うとともに、個人情報の保護に努めるものとします。

1 個人情報の取得

本会は、個人情報の利用目的を明らかにし、本人の意思で提供された情報を取り扱いません。

2. 利用目的及び保護

本会が取り扱う個人情報は、その利用目的の範囲内でのみ利用します。

また、利用目的を遂行するために業務委託をする場合並びに法令等の定めに基づく場合や、人の生命、身体又は財産の保護のために必要とする場合を除いて、個人情報を第三者へ提供することはいたしません。

3 管理体制

(1) すべての個人情報は、不正アクセス、盗難、持ち出し等による紛失、破壊、改ざん及び漏えい等が発生しないように適切に管理し、必要な予防・是正措置を講じます。

(2) 個人情報をもとに、利用目的内の業務を外部に委託する場合は、その業者と個人情報取扱契約書を締結するとともに、適正な管理が行われるよう管理・監督します。

(3) 個人情報の本人による開示・訂正、利用停止等の取り扱いに関する問い合わせは、随時受け付け、適切に対応します。

また、個人情報の取り扱いに関する苦情を受け付ける窓口を設け、苦情を受け付けた場合には、適切かつ速やかに対応します。

4 法令遵守のための取り組みの維持と継続

(1) 本会は、個人情報保護に関する法令及びその他の規則に則った業務運営に努めて参ります。

(2) 本会が保有する個人情報を保護するための方針や体制等については、本会の事業内容の変化及び事業を取り巻く法令、社会環境、IT環境の変化等に応じて、継続的に見直し、改善します。

2013(平成25)年4月1日

公益社団法人日本語教育学会
会長 尾崎 明人